

教科	科目	単位数
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3
指導目標		
【指導目標】 英語学習の特質を踏まえ、聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、「知識・技能」「思考・判断・表現」を一体的に育成するとともに、その過程を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を育成する。		
【知識技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。		
【思考・判断・表現】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。		
スクーリング	5時間(前期3時間、後期2時間)※7時間減免	5時間とも要出席
レポート	年間9枚(前期4枚、後期5枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末、後期末)	30点以上で単位認定
ビデオ教材	NHK高校講座及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験50%、レポート40%、スクーリング態度10%で評価する	
教科書	東京書籍 All Abroad! English CommunicationⅠ	
学習書	本校制作プリント	
副教材	ワークブック	

回	単元	教科書の ページ	ビデオ No	レポート番号 ／締め切り	スクーリング 試験		
1	Lesson1(1) 一般動詞の過去形	20～27	No.1	No.1／ 5月15日	前期		
2	Lesson1(2) be動詞の過去形	20～27	No.2				
3	Lesson2(1) 現在進行形	28～37	No.3				
4	Lesson2(2) 過去進行形	28～37	No.4				
5	Lesson3(1) 助動詞can	38～45	No.5	No.2／ 6月15日		前期	
6	Lesson3(2) 助動詞will	38～45	No.6				
7	Lesson4(1) to不定詞(名詞用法)	48～57	No.7	No.3／ 6月30日			
8	Lesson4(2) to不定詞(副詞・形容詞用法)	48～57	No.8				
9	Extra Target1 接続詞whenとthat	59	No.9				
10	Lesson5(1) 動名詞①	60～69	No.10	No.4／ 7月19日	後期		
11	Lesson5(2) 動名詞②	60～69	No.11				
12	Lesson6(1) 受け身①	78～87	No.12	No.5／ 10月10日			
13	Lesson6(2) 受け身②	78～87	No.13				
14	Lesson7(1) 比較級	88～97	No.14	No.6／ 10月31日		後期	
15	Lesson7(2) 最上級	88～97	No.15				
16	Lesson8(1) 現在完了形(経験)	98～107	No.16	No.7／ 11月15日			
17	Lesson8(2) 現在完了形(継続)	98～107	No.17				
18	Lesson9(1) It is … to ～	112～121	No.18	No.8／ 11月30日			後期
19	Lesson9(2) 現在分詞	112～121	No.19				
20	Lesson9(3) 過去分詞	112～121	No.20				
21	Lesson10(1) 関係代名詞①	122～131	No.21	No.9／ 12月15日	後期		
22	Lesson10(2) 関係代名詞②	122～131	No.22				